

昭和八年九月六日
 昭利毛糸株式会社彌富工場
 寄宿舍代表 山田千代子
 七日午後六時解散者二十二名の退舎を要求したが罷業女工はこれを拒否し容易
 に解決せしむなく會社側は寄宿舍員に信頼ある日下部留三郎(同一宮工場入
 係)高野又吉を臨時會監と發表して日下部氏の慰撫により漸く寄宿舍を出した
 るも時午後八時過なるを以て會社側と協議し大澤協調會名古屋出張所長が一夜
 の保護をなすこととして、名古屋駅前丸八旅館に一泊した。

要求書

何卒私達の心情をお汲み取り下さいますして宜敷御配慮願ひます。

昭和八年九月六日

昭利毛糸株式会社彌富工場

寄宿舍代表 山田千代子

表本協調會名古屋出張所

本協調會は、本協調會の組織を維持し、本協調會の活動を促進し、本協調會の利益を保護すべし。本協調會の組織は、本協調會の組織を維持し、本協調會の活動を促進し、本協調會の利益を保護すべし。本協調會の組織は、本協調會の組織を維持し、本協調會の活動を促進し、本協調會の利益を保護すべし。